



# 1月 ほけんだより

こども未来局  
保育・子育て推進部



令和8年1月1日  
夢見ヶ崎保育園

新しい年になりました。今年もよろしくおねがいいたします。年末年始は、こどもが飾り物やプレゼントに接する機会が多い時期です。小さなこどもは様々なものに興味を示しますが、口に入れると誤飲や窒息の危険があります。以下のポイントに注意して、楽しい時間を安全に過ごしましょう。

## 飾り物や玩具の誤飲に注意!

- ・玩具の場合、子どもの年齢や発達に適しているかを確認して使いましょう。また、日本玩具協会のSTマークも参考にしましょう。
- ・年長のきょうだいの玩具の取扱いにも注意しましょう。
- ・もしもの時に備えて、応急手当の方法を確認しておきましょう。  
こども家庭庁「子どもの事故防止ハンドブック」の「応急手当方法」「異物を飲み込み喉に詰まってしまった時」や「誤飲対処早見表」をご参照ください。

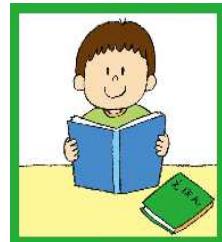
口に入る小さなもの、  
小さな部品がはずれて  
口にはいる可能性がないものか



子どもの年齢・発達  
に適しているか



取扱説明書の注意事項  
を確認したか



破損や不具合がないか



こども家庭庁  
もしもの時の「応急手当方法」他  
<https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety-actions/handbook/content-7/>



## 園医健診の日程

1月15日（木）

0・1歳児



## ～冬の感染症に負けないために～

空気が乾燥する冬の感染症は、ウイルスも舞いやすく、呼吸器系に症状が出やすいのが特徴です。感染症対策を今一度見直し、みんな元気にこの時期を乗り切りましょう！



水やお茶を飲むのもよいです。

- ・手洗い、うがい  
(喉を潤しておくとウイルスが侵入しにくくなる)
- ・十分な休息と栄養  
(規則正しい生活リズム)
- ・湿度と室温の調節  
(湿度：40～60%、室温 18°C以上が目標)
- ・換気、こまめな拭き掃除(ウイルスを留まらせない)